cado

取扱説明書

HM-C350

STEM 350

重要

このたびは、カドー加湿器 「STEM 350」を お求めいただき誠にありがとうございます。

で使用前に必ず本書および 別冊の「安全上のご注意」をお読みください。 本書はお読みになったあとも大切に保管してください。

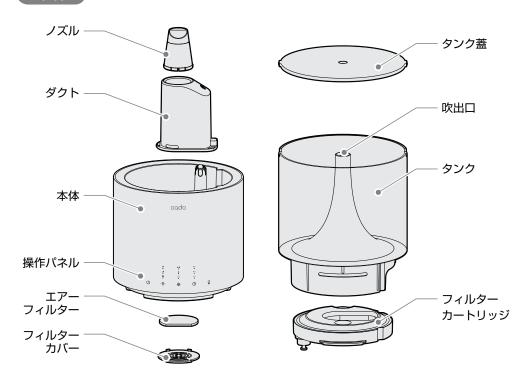


目次

各部の名前3	香りを楽しむ14
本体3 本体上部(内面)4 本体底面4	お手入れのしかた15 フロートの着脱方法23 抗菌プレートについて25
本体の組み立て5	Purio について25
タンクに水を入れる8	抗菌プレートカバー部のお手入れ26 内部乾燥機能27
設置について9	フィルターカートリッジの交換方法28
使いかた10 操作パネル10 運転を開始する10 運転モードを変える11	フィルターカートリッジについて29 長期間使用しない場合
マニュアルモード12 タイマー運転12 照度調整機能12 イルミネーション機能13	異常水位検出 30 本体動作異常検出 30 故障かな? 31
湿度の状態13 給水のめやす13	仕様36

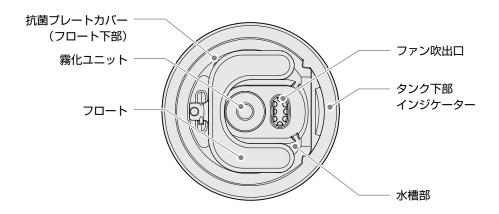
各部の名前

本体

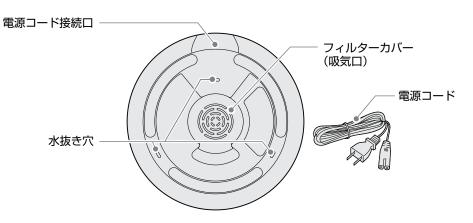


フィルターカートリッジは水槽部への給水を制御する大切な部品です。必ず取り付けてご使用ください。

本体上部(内面)

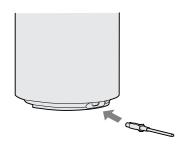


本体底面

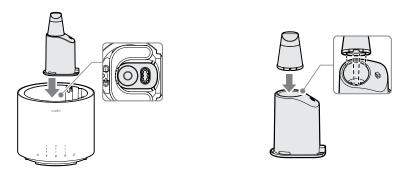


本体の組み立て

1. 電源コードを電源コード接続口に差し込み、電源コードを固定します。



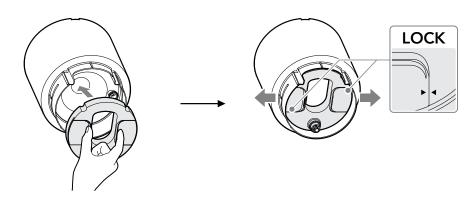
- 誤動作の原因になりますので、電源コードは奥までしっかりと差し込んでください。
 - 2. ダクトをフロートの下へくぐらせて水槽部に取り付けます。 (ノズルがはずれた場合は、ノズルとダクトの突起部を合わせて取り付けてください)



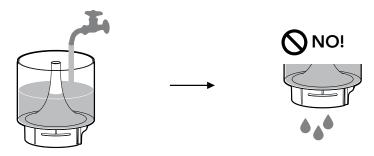
0

霧化不良の原因になりますのでノズルは必ず取り付けてください。

3. フィルターカートリッジのロックレバーをつまみながら、左右のロックレバーがロックする 位置までタンクに差し込みます。

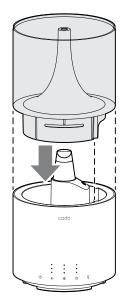


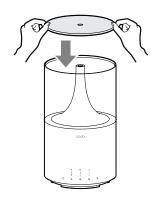
4. タンクに水を入れた後、しばらく時間を置き、タンクの裏から水漏れがないことを確認します。 水漏れが発生している場合は、水を捨て、フィルターカートリッジを正しく取り付け直してくだ さい。



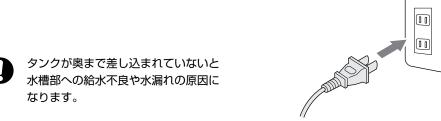
マィルターカートリッジは給水制御も行うため、取り付けずに使用すると水漏れが発生します。 フィルターカートリッジは必ず取り付けて、水漏れがないことを事前に確認してください。

- 5. タンクを本体の奥までゆっくり差し込み ます。
- 6. タンクにタンク蓋を取り付けます。





7. 電源プラグをコンセントに差し込みます。 電源が正常に接続されると、操作パネル、 タンク下部インジケーターのすべてが 約2秒間点灯します。

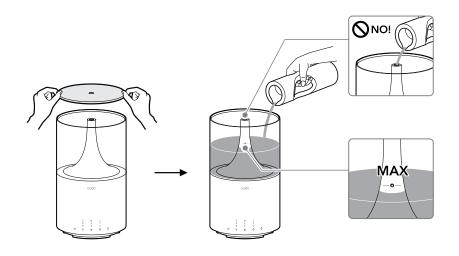


タンクに水を入れる



- ・水道水以外は使用できません。精製水、蒸留水、浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水、汚れた水、40°C以上の温水は雑菌繁殖の原因になります。また、精製水や蒸留水を使用すると水位検出が正常にできず、水漏れや故障の原因になります。
- 定期的にお手入れを行ってください。(週1回以上を推奨)
- 雑菌繁殖抑制のためタンクの水は、毎日新しい水道水にすべて入れ替えてください。

蓋の両側にある指かけを持って、蓋を取りやかん等でタンクに水を入れ、蓋を閉じます。



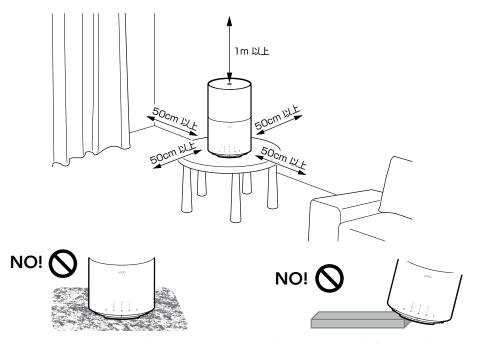
0

吹出口に直接水を注がないでください。水槽部から水が溢れ、水漏れや故障の原因になります。

設置について



- 本機の性能を十分に発揮するために壁や周囲から適切な距離をあけて設置してください。 特に吹出口の上部は1m以上あけてください。
- 誤作動の原因になりますので、本体を移動する場合は運転を停止し電源プラグをコンセントからはずしてください。

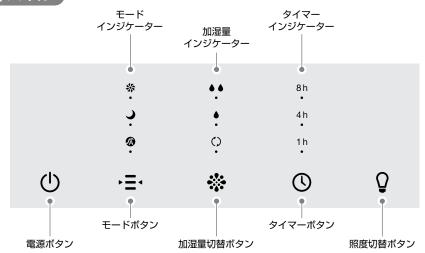


毛足の長いじゅうたんの上で使用しないでください。本機が傾いたり、吸気口がふさがり 故障の原因になります。

傾斜のある場所や不安定な場所、高い場所で使用しないでください。落下や転倒による水漏れや、誤動作の危険性があります。

使いかた

操作パネル



運転を開始する

電源ボタン (りを押します。

本体の水槽部が適切な水位になると、オートモードで運転を開始します。

運転中に電源ボタンを押すとインジケーターが消灯し運転が停止します。



- 初めてご使用になる場合や水を補給した直後など、本体の水槽部に水が無い状態から運転する場合は、適切な水位になってから運転を開始します。タンクの水量が少ない場合、10分程度かかる場合があります。
- ダクトを取り付けないまま運転を開始すると、警告音が5回鳴り、全てのインジケーターが 5回点滅します。ダクトを取り付けてから使用してください。

運転モードを変える

運転中にモードボタン・Ξ・を押します。

運転モード(インジケーター)は下記の順に切り替わります。

☆ (オート) **→ →** (ナイト) **→ ※** (急速) **→**

運転モードについて

オート	通常はこのモードで使用します。お部屋の状態をセン サーで検知し、自動で加湿量を調節します。
) +11	就寝中などにタンク下部インジケーターが消灯し、 加湿量控えめで静かに運転します。 また、適度な湿度(約60%以上)になると加湿運転を 一時停止し、約50%以下の湿度になると加湿運転を 再開します。
※ 急速	素早く加湿したいときに使用します。2時間後にオートモードに切り替わります。

- 0
- 運転モードとマニュアルモードを同時に設定することはできません。
- ナイトモードで運転中はお部屋の湿度によって加湿運転が一時停止します。連続して加湿 したい場合は、オートモード、急速モード、またはマニュアルモードをご使用ください。

マニュアルモード

運転中に加湿量切替ボタン ※ を押します。

お部屋の湿度に関係なく、お好みにあわせて加湿量を設定できます。

加湿量(インジケーター)は下記の順に変化します。



(

マニュアルモードと運転モードを同時に設定することはできません。

タイマー運転

運転中にタイマーボタン()を押します。

指定した時刻が経過すると自動で運転を停止します。

タイマー時間(インジケーター)は下記の順に変化します。

照度調整機能

照度切替ボタン ♀ を押すと、タンク下部インジケーター、操作パネルインジケーターの明るさが切り替わります。



- 明るさを設定すると運転を停止しても最後に記憶した状態を保持しておくことができます。
 - 操作パネルインジケーターを完全に消灯することはできません。
 - イルミネーション機能⇒ p.13 でグラデーション、またはユーザー設定(任意色ゆらぎ)動作中は、照度切替ボタンを押しても、明るさを切り替えることはできません。

イルミネーション機能

タンク下部インジケーターをお好みの色に合わせて設定できます。

運転中にモードボタン・≡・を押したまま、照度切替ボタン ♀を短く押して離すことでタンク下部インジケーターは下記の順に切り替わります。

初期設定 グラデーション ユーザー設定 ユーザー設定 (温度の状態) → (は意色点灯) → (任意色ゆらぎ) → (任意色ゆらぎ)



- グラデーション(色がゆっくり変化)している状態から、お好みの色で切り替え操作をすると、その 点灯色を保持することができます(ユーザー設定)。また、もう一度操作を繰り返すことで、お好みの 色を保持したまま、ゆらぎ(光の強弱)動作に切り替わります。
- 設定を切り替えると、運転を停止しても最後に設定した状態を保持しておくことができます。 初期設定に戻したい場合は、上記の操作を繰り返してください。

湿度の状態

お部屋の湿度にあわせて、タンク下部インジケーターの色が変化します。で使用の環境・設置場所によっては実際の湿度とずれる場合があります。

インジケーター色	現在の湿度
青	約50%以上
緑	約30~50%
黄	約30%以下
赤	湿度に関係なく給水をお知らせ

給水のめやす

運転中にタンク内の水が少なくなると、警告音にあわせてタンク下部インジケーターが赤色に点滅してお知らせします。「タンクに水を入れる」⇒p.8 にしたがって給水してください。

香りを楽しむ

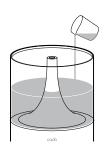
専用液剤(フォレストウォーター、シトラスウォーター)を噴霧させることで香りをお楽しみいただけます。対応する液剤の最新状況については、当社ホームページをご確認ください。

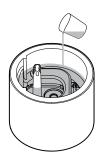
推奨希釈濃度は約10倍となります。タンク内に専用液剤を入れる場合は、水道水約1.8L(タンク半分程度)に対し、専用液剤を200mLを目安に注いでください。

タンクを取りはずし、本体水槽部に専用液剤を直接入れることも可能です。30mLを目安に本体水槽部へ注いでください。

本体水槽部に直接入れる場合は、加湿を継続することでタンク内の水が給水され、徐々に香りが弱くなります。お好みに応じ、少しずつ専用液剤を増加してください。

(マニュアル間欠モード運転時、約2時間で10mL増加を推奨)







アロマオイルは絶対に使用しないでください。タンクや水槽部の変形、割れ(水漏れ)の原因になります。



- 本体水槽部に専用液剤を直接入れる場合は、一度に50mL以上入れないでください。異常水 位検出(安全機能について⇒p.30)による安全機能が働き異常停止する可能性があります。
- 香りをお楽しみいただいた後はタンク内および水槽部に残った水を捨てて、十分にすすいでください。
- ・液剤の使用上の注意に関しては、液剤ボトルやパッケージなどに記載されている注意事項を ご確認ください。

お手入れのしかた

- お手入れをせずに使用を続けると、水アカなどの汚れが付着して取れにくくなったり、カビや雑菌が繁殖する原因になります。定期的にお手入れを行ってください。(週1回以上を推奨)
- 定期的なお手入れが行われない場合、汚れ等による故障発生時に、メーカー保証対象外になることがあります。

市販の綿棒やスポンジ、やわらかいブラシ、 ダクト内部清掃用に柄の長いブラシを用意する と便利です。 しつこい汚れには中性洗剤を溶かした洗浄液を 使用してください。



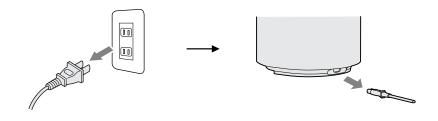
- 中性以外の洗剤は使用しないでください。本体を傷つける可能性があります。
- すすぎが不十分だとニオイや故障の原因になるため、洗浄後は水道水で 洗浄液を十分に洗い流してください。



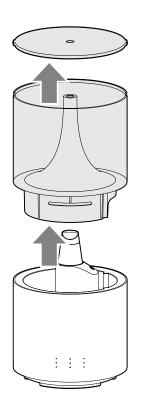


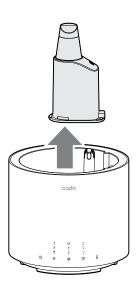
硬いブラシを使用すると霧化ユニット が傷つき、故障の原因になります。

1. 本体の運転を停止し、電源プラグをコンセントからはずします。

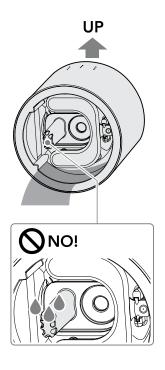


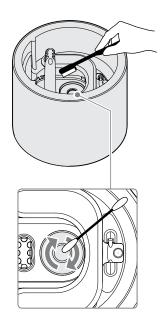
2. タンク蓋とタンクを本体から取りはずし 3. ダクトを本体から取りはずします。 ます。





- 4. 操作面を上にして水槽部に残った水を捨ててください。
- 5. やわらかいブラシやスポンジで水槽部を 水洗いします。

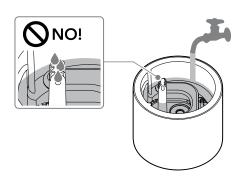


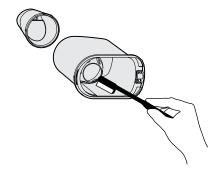


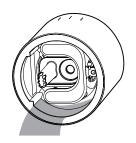
- 0
- 水槽の排水方向は必ず守ってください。
- ファン吹出口に水が入らないようご注意ください。
- 0

霧化ユニットは精密部ですので綿棒でや さしく表面の汚れを落としてください。

- 6. 水槽部を水道水でよくすすいだあと水を捨てます。
 - 一度できれいにならない場合は、何回か繰り返して汚れを取り除いてください。
- 7. ダクトやノズルをやわらかいブラシなどで 水洗いします。



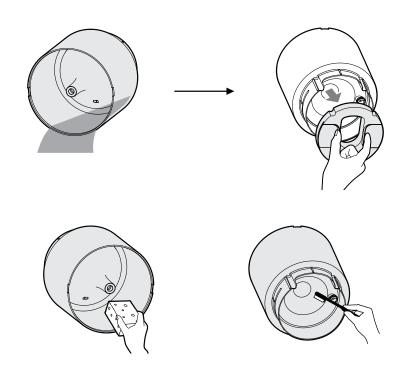






- 水槽の排水方向は必ず守ってください。
- ファン吹出口に水が入らないようご注意ください。

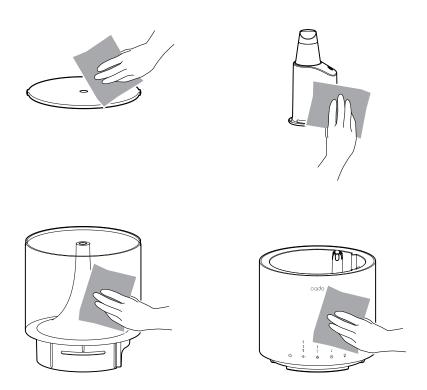
8. 残ったタンクの水を捨てフィルターカートリッジを取りはずし、水道水でタンク内と、タンクの裏側をスポンジなどで水洗いします。



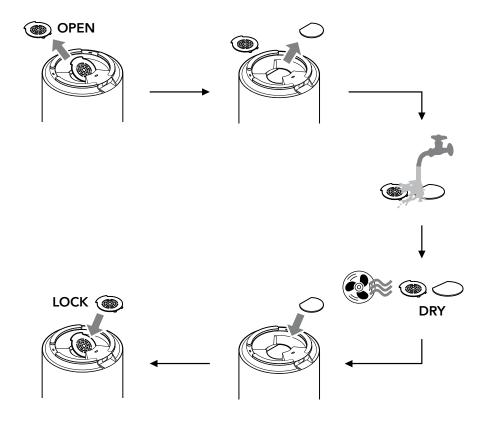
0

タンクは傷つきやすいので、やわらかいスポンジやブラシをご使用ください。

9. 本体、タンク、蓋、ダクトの汚れや水気を、乾いた布ですべて拭き取ります。

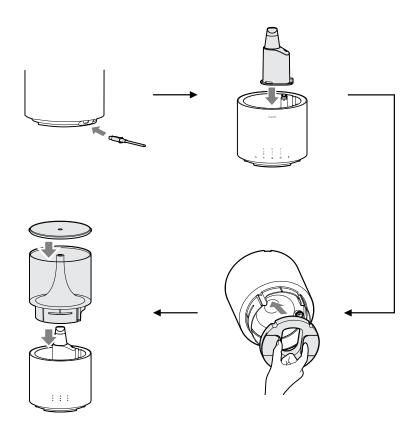


10. 本体底部のフィルターカバーとエアフィルターを取り出し水洗いします。 洗ったあとは水を切り十分に乾燥させて、再度取り付けます。



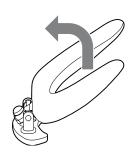
11.再度組み立てます。

組み立ての手順は「本体の組み立て」 ⇒p.5 をご参照ください。

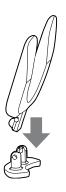


フロートの着脱方法

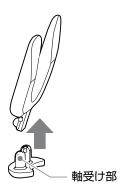
1. フロートを止まる位置まで起こします。



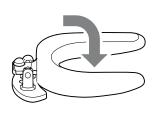
3. 取り付けの際はフロートの先端を上向きにして軸受け部に差し込みます。



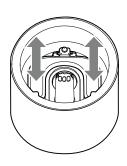
2. フロートが止まった位置から、真上に持ち上げるとフロートがはずれます。



4. フロートを元の位置まで倒します。



5. フロートを手で動かしてスムーズに動くことを確認してください。



またフロートを取り付け忘れた場合は、タンクから水槽部へ給水できなくなります。お手入れのあとは必ずフロートを取り付けてください。

抗菌プレートについて

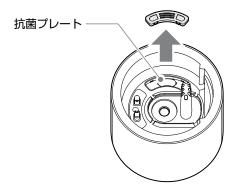
本体水槽部に搭載している抗菌プレートは、水との触媒反応において抗菌効果を発揮する特殊な金属プレートです。

で使用を継続することで、抗菌プレートが変色してきますが、抗菌作用に影響はありませんのでそのままで使用いただけます。

抗菌効果を十分に発揮させるために、本体お手入れの際は「抗菌プレートカバー部のお手入れ」 ⇒p.26 にしたがい、抗菌プレート部に付着した汚れを落としてください。

(洗剤を使用する場合は、中性洗剤以外は使用しないでください。中性以外の洗剤(酸性:クエン酸など、アルカリ性:カビ取り用洗浄剤など)を使用すると、抗菌プレートがさらに反応して黒ずみが発生する場合があります。)

抗菌プレートの効果を損なうおそれがありますので、水道水および専用液剤(フォレストウォーター、シトラスウォーター、Purio)以外は水槽内に入れないでください。



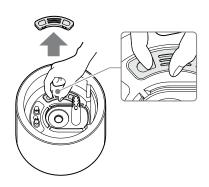
Purio について

本機でPurio(高機能電解酸性イオン水)もご使用いただけます。お好みに合わせて、Purioを水道水で薄めてご使用ください。1倍(原液)から約5倍までの希釈をおすすめします。

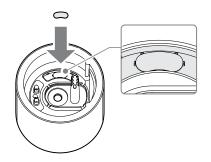
液剤の使用上の注意に関しては、液剤ボトルやパッケージなどに記載されている注意事項をご確認ください。

抗菌プレートカバー部のお手入れ

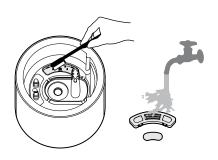
1. 抗菌プレートカバーの穴に指をかけて取りはずします。



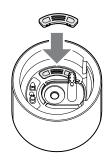
3. 抗菌プレートを元の位置に戻します。



2. 抗菌プレートをはずして、やわらかいブラシなどで水槽部と抗菌プレートを水洗いします。



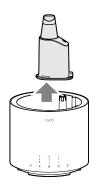
4. 抗菌プレートカバーを元の位置に戻します。



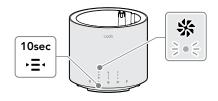
内部乾燥機能

長時間で使用にならない場合や、ファン吹出口から水が入ってしまった場合などに、本体に内蔵されているファンを送風運転させて、本体内部をより早く乾燥させることができます。

1. 本体の運転を停止し、ダクトをはずします。



2. 運転停止の状態にあることを確認の上、 モードボタン・ミ・を10秒以上長押しする と急速インジケーターが点滅し、内部乾燥 機能が開始します。



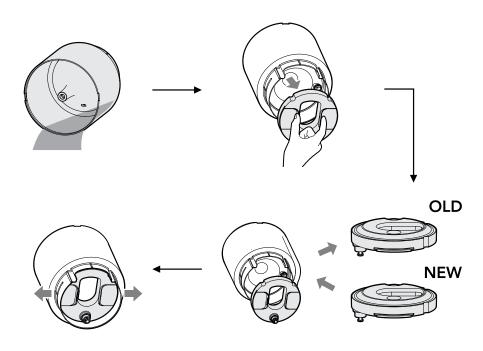
3. 電源ボタンを押すと、インジケーターが 消灯し、内部乾燥機能が終了します。



- 0
- ダクトをつけたままの状態では、内部乾燥機能を開始することができません。
- 大量に水が入ってしまった場合は、電源プラグをはずし、お買い上げの販売店またはサポートセンターへお問い合わせください。

フィルターカートリッジの交換方法

- 1. タンクに残っている水を捨て、フィルターカートリッジをはずします。
- 2. 新しいフィルターカートリッジを取り付けます。 取り付けの手順は「本体の組み立て」⇒p.5 をご参照ください。



0

フィルターカートリッジが正しくセットされていない場合、水漏れの原因になります。

フィルターカートリッジについて

- タンクに装着するフィルターカートリッジは、水道水に含まれるミネラル成分を除去し水の硬度を下げる機能があります。
- フィルターカートリッジは消耗品です。一般的な水道水で1日タンク1杯使用した場合は約3ヶ月、またマニュアル弱モードで1日10時間運転した場合は約6ヶ月が交換の目安となります。で使用になられる水道水の硬度によっては、寿命がより短くなることがあります。
- フィルターカートリッジ交換直後は霧の量が少なくなることがありますが異常ではありません。時間をおくことで正常に戻ります。
- ご使用になる季節や環境、加湿量によっては、ミネラル成分により白い粉が発生し、お部屋の床や壁面、家電製品、家具などに付着する場合があります。 加湿量を減らすことで改善することがありますのでお試しください。
- 長時間保管したあと、再度で使用になる場合、内部の着色成分が抜け出して茶色い水が水槽部にたまる場合があります。フィルターカートリッジ内に水を流し続けると徐々に透明な水になりますので、透明な水になるまで繰り返し水槽部の水を捨てた上でで使用を開始してください。また、フィルターカートリッジから水槽部に水が供給されない場合は、内部の成分が固まっている可能性がありますので、カートリッジを一度取りはずして、カートリッジを軽く振ったあと、タンクにもう一度取り付けてください。いずれも改善しない場合は、新しいフィルターカートリッジへ交換してください。

長期間使用しない場合

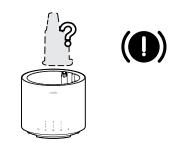
- 「お手入れのしかた」⇒p.15 にしたがってお手入れをしたあと、フィルターカートリッジを取りはずし、水洗いした部品すべてを十分に乾かしてください。
- お買い上げ時の箱に入れるなど、高温多湿、直射日光を避けてゴミやほこりの少ない場所に 保管してください。
- 長期間使用しない場合でも、フィルターカートリッジの性能は劣化していきます。 保管の際は、使用中のフィルターカートリッジを廃棄し、再使用時に新しいフィルター カートリッジをご使用ください。
- 0

十分に乾燥させないまま収納しないでください。カビの発生や悪臭の原因になります。

安全機能について

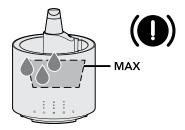
ダクト検出

ダクトを取り付けずに動作を開始した場合や、 運転中にダクトが取りはずされた場合、運転が停止し、すべての操作パネルインジケーターが点滅、警告音が5回鳴ります。



異常水位検出

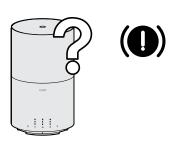
水槽部の水が異常水位をこえた場合、運転が停止し、すべての操作パネルインジケーターが点滅、(タンク下部インジケーターは白色で点滅)警告音が連続して鳴り続けます。 運転を停止し、水槽部の水を減らしてください。



本体動作異常検出

本体内部でファンの回転異常やセンサーの 異常等を検出すると運転が停止し、一部の 操作パネルインジケーターが点滅、警告音が5 回鳴ります。

「故障かな?」⇒p.31をご参照ください。



故障かな?

症状	確認事項	対処
電源が入らない	電源コードが本体および コンセントに差し込まれて いますか?	電源コードを本体およびコンセ ントにしっかりと差し込んでく ださい。
タンク下部インジケー ターが赤色に点滅する	タンクに水が入っていますか?	タンクに水を補給してくだ さい。
タンクに水が入っているの に、タンク下部インジケー ターが赤色に点滅する	本体の水槽部に水が無い状態から開始していませんか?	加湿運転が可能な水位になるま でお待ちください。 タンクを満水にするとより早く 運転を開始します。
	フロートを取り付け忘れていま せんか?	「フロートの着脱方法」⇒p.23 にしたがい、正しくフロートを 取り付けてください。
電源ボタンを押しても 加湿しない	タンクの水が少ない状態で 運転を開始していませんか?	タンクの水量が少ない場合は水 を補給してください。
	精製水や蒸留水を使用していま せんか?	水位検出が正常にできないため ご使用になれません。
警告音が5回鳴り、 すべての操作パネル インジケーターが点滅 する	ダクトが正しくセットされてい ますか?	ダクトが正しくセットされてい ない場合は、正しくセットして ください。

症状	確認事項	対処
警告音が鳴り続け、すべての操作パネルインジケーターが点滅する(タンク下部インジケーターも白色に点滅)	水槽部が異常水位をこえたか、 ファン吹出口から本体内部に水 が入った可能性があります。	運転を停止し、電源プラグをコンセントからはずした上で水槽部の水を捨ててください。ファン吹出口に水が入った場合は、本体を十分に乾燥させてから運転を再開してください。
	フィルターカートリッジは正し く取り付けられていますか? フィルターカートリッジから水 漏れしていませんか?	「本体の組み立て」 ⇒p.5 にしたがい、正しくカートリッジを取り付け直してください。
	フロートは正しく取り付けられ ていますか?	「フロートの着脱方法」⇒p.23 にしたがい、正しくフロートを 取り付けてください。
警告音が5回鳴り、操作パネルインジケーターの一部が点滅する (例:オート/ナイト/急速インジケーターの3つが同時に点滅)	自己診断機能でエラー検出 しています。どのインジケー ターが点滅しているか ご確認ください。	サポートセンターにご連絡の際は操作パネルインジケーター のどの部分が点滅しているか お伝えください。
加湿量が多い	設置場所の温度が高すぎ (低すぎ)ませんか?	気温や湿度、水温によって加湿量が変動することがありますが、故障ではありません。 加湿量が多すぎる場合は間欠モードなどをご使用ください。

症状	確認事項	対処
加湿量が少ない	水槽部の水位が高くなりすぎて いませんか?	水槽部の水をすべて捨て、水の 入ったタンクを再装着して お試しください。
	オートモードやナイトモードで 運転していませんか?	湿度が高い場合は加湿量が少な くなるように自動制御します。
	設置場所の温度が高すぎ(低すぎ)ませんか?	水温によって加湿量が変動する ことがありますが、故障ではあ りません。
	霧化ユニットが汚れていません か?	「お手入れのしかた」⇒p.15 に したがって霧化ユニットのお手 入れをしてください。
	フィルターカートリッジを 交換した直後ですか?	フィルターカートリッジ交換直 後は加湿量が少なくなることが あります。時間をおくことで正 常に戻ります。

症状	確認事項	対処
本体の二オイが気になる	タンクに水を入れてから長期間 経過していませんか? 本体やタンク、フィルターカー トリッジが汚れていませんか?	「お手入れのしかた」⇒p.15 に したがって、十分に清掃を行っ てください。お手入れをしても 改善しない場合は新しいフィル ターカートリッジに交換して改 善しないかお試しください。
水槽部の水道水が茶色く なっている	長期間放置したフィルターカー トリッジを使っていませんか?	茶色い水が出なくなるまで 水槽内の水を捨てていただく か、新しいフィルターカート リッジをお求めください。
抗菌プレートが変色して いる	抗菌プレートは、水との触媒反応において抗菌効果を発揮する特殊な金属プレートです。	で使用を継続することで、抗菌プレートが変色してきますが、抗菌作用に影響はありません。 定期的にお手入れいただくことで、そのままで使用いただけます。「抗菌プレートについて」⇒p.25

確認事項	対処
お手入れ時にファン吹出口に 誤って水が入りませんでしたか?	すぐに電源プラグをはずし水槽 内の水を捨ててください。 その後、十分に乾燥させた上で、 再度ご使用ください。
専用液剤(フォレストウォーター、シトラスウォーター、 Purio)を水槽部に入れすぎていませんか?	一度に50mLをこえる専用液剤 を水槽部に入れないでください。
精製水や蒸留水を使用していま せんか?	水位検出が正常にできないため ご使用になれません。
動作中にタンクの取り付け・ 取りはずしをしていませんか?	水槽部の水位が変化し、まれに ファン吹出口から水が入ること があります。取り付け時はゆっ くりとタンクを差し込んでくだ さい。
本体水槽部やタンク、フィル ターにひび割れなどが入ってい ませんか?	本体に損傷が発生した場合は サポートセンターまでお問い合 わせください。
本機種には自動で明るさを調整 する機能はありません。	「照度調整機能」⇒p.12 にしたがって、お好みの照度に調整してください。
	お手入れ時にファン吹出口に誤って水が入りませんでしたか? 専用液剤(フォレストウォーター、シトラスウォーター、Purio)を水槽部に入れすぎていませんか? 精製水や蒸留水を使用していませんか? 動作中にタンクの取り付け・取りはずしをしていませんか? 本体水槽部やタンク、フィルターにひび割れなどが入っていませんか? 本機種には自動で明るさを調整

仕様

STEM 350

型名 HM-C350

電源 AC100-240 V 50-60 Hz

適用床面積*1 木造和室: 11 m²(7畳)

(急速モード) プレハブ洋室: 18 m² (11畳)

運転モード	間欠	弱	強	急速 (2時間)
消費電力(W)	7	18	29	34
加湿量 (mL/h) ^{*2}	50	150	350	400
運転音(dBA)	33 ^{*3}	30	32	33

外形寸法 直径 約210 × 高さ 約354 mm

質量約3.3 kgタンク容量約3.5 L

電源コード長 約2 m

取扱説明書、安全上のご注意、保証書、電源コード、

フィルターカートリッジCT-C300*4

- ※1 日本電機工業会規格JEM1426に基づく試験方法により算出。
- ※2 室温20℃の場合。室内の温度や湿度、水温によって加湿量は変わります。
- ※3 加湿動作中における最大値となります。
- ※4 寸法 直径約162×高さ約48 mm(最大突起含まず)

仕様および外観は改良のため予告なく変更する事があります。

製品に関する最新情報 使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は

カドーサポートサイト

https://cado.com/jp/support/

カドー



お電話での対応をご希望のお客様は

カドーサポートセンター

0120-707-212

通話料無料 受付時間 9:00 ~ 17:00 土・日・祝、弊社休業日を除く

本製品は国内専用です。電源や法規制の異なる海外では使用できません。 国外に持ちだされた製品は、保証期間内であっても修理サービスの適用外です。 This product is for domestic use only and cannot be used in any other country with different

voltages, frequencies, laws and regulations.

The warranty is only valid in the country the product was purchased and the product brought outside the country is not eligible for warranty repair services.

株式会社カドー

〒108-0071 東京都港区白金台4-2-11

cado

_{取扱説明書} 安全上のご注意

HM-C350

STEM
350

安全上のご注意

本書について

この説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項について記載してあります。ご使用前に、この「安全上のご注意」と別冊の取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を正しく安全にお使いください。 また、お読みになったあとも、大切に保管してください。

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を未然に防止するため、本書に記載されている内容は必ずお守りください。 誤った取り扱いをした場合に生じる危害や損害の程度を区分した上で記載しています。

表示の説明



警告

「死亡または重傷を負う おそれがあること」を示し ます。



注意

「傷害を負う、または財産に 損害を与えるおそれが あること」を示します。

図記号の説明



「してはいけない禁止事項」 を示します。



「必ずしなければならない 強制事項」を示します。



禁止

- ■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。
- ■電源コードを破損させない。 ショートや断線して感電や火災の原因になり ます。
- 加工したり、傷つけたりしない。
- 無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、 束ねたり、重いものをのせたりしない。
- 熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
- 電源コード部分を持って引き抜かない。
- 持ち運び時に電源コードを引っ張らない。
- 定格電圧以外で使わない。 火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用やたこ足配線、配線器 具の定格を超える使い方をしない。 感電や発熱による火災の原因になります。
- ■分解、改造、修理しない。 火災や感電、ケガの原因になります。修理は お買い上げの販売店、またはサポートセンター までご相談ください。

- ■本体を水につけたり、丸洗いしない。 本体内部の基板などに水が入ると、ショート による火災や、感電の原因になります。
- 吹出口、水槽部、本体のすき間などに指 や金属物などの異物を入れない。

ケガ・感電・ショート・発火の原因になります。

■お手入れに塩素系、アルカリ性の洗剤を 使わない。

洗剤から有毒ガスが発生し、健康を害する おそれがあります。また、本体の破損や変形、 割れによる水漏れの原因になります。

■ 雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグには触れない。

感雷のおそれがあります。



Q ‡

指示

- 電源プラグは、根元までしっかり差し込む。 差し込みが不完全だと、感電や火災の原因に なります。
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、 差し込みがゆるいコンセントは使わない。
- ■電源プラグのほこりなどは、定期的に乾いた布で拭き取る。

ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。

■使用しないとき、お手入れ、点検、移動の際は必ず運転を停止し、電源プラグをはずす。 不意に動作した場合、感電やケガの原因になります。

- 異臭や、機器の異常を感じたときは、 ただちに使用を中止する。
 - 電源プラグをはずし、サポートセンターまで で相談ください。
- ■お年寄り、お子様、体の不自由な方、 意思疎通が困難な方には、保護者や 安全責任者から適切な指導監督を 受けない限り、単独で使用させない。
- ■お子様が玩具として遊ばないよう 注意する。

思わぬケガや誤飲、本体故障または感電の 原因になります。



注意



禁止

- 不安定な場所には置かない。
 転倒すると、水漏れや故障の原因になります。
- ■本体の上に物を置いたり、乗ったりしない。 転倒により、破損・故障の原因になります。
- ■本体を傾けたり、さかさまにしない。 水漏れや、タンク蓋やタンクなどが落下し、思 わぬケガの原因になります。



禁止

■ タンクの取り付け・取りはずしをむやみ に繰り返さない。

振動などで水があふれるおそれがあります。

- タンクやノズルをはずしたまま使用しない。 水が噴き出し、周囲が濡れて損害が出るおそれがあります。
- 凍結に注意する。凍結のおそれがあるときは、本体の水を捨ててください。
- タンクの水は毎日新しい水道水に入れ替える。タンクに水道水以外の水は入れない。 飲料用の水道水は塩素成分により雑菌が繁殖 しにくいですが、時間経過とともに効果が低減します。また、水道水以外を使用すると、雑菌 繁殖の原因になったり、化学変化によりタン クや水槽部の割れ(水漏れ)の原因になります。 入れてはいけない水:

精製水、蒸留水、浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水、汚れた水、40℃以上の温水、化学薬品、芳香剤、洗剤、アロマオイル

■ 直射日光の当たる場所やエアコン、暖房 器具の風の当たる場所には置かない。 本体の変形や変色、故障の原因になります。 ■フィルターカートリッジを交換しないまま、長期間使用しない。

フィルターカートリッジの効果がなくなると白い粉が発生し、周囲に付着することがあります。ご使用環境により約3~6ヶ月を目安に交換してください。

■長期間放置したフィルターカートリッジを使用しない。

内部の着色成分が抜け出して茶色い水が水槽 部にたまる場合があります。透明な水になる まで、水槽部の水を繰り返し捨てるか、新しい フィルターカートリッジへ交換してください。

■電磁調理器やスピーカーの近くなど、磁気の多い場所では使用しない。

磁気の影響で正常に動作しないことがあります。

■電磁波の影響を受ける機器の近くで使用しない。

他の電子機器へ誤動作などの影響を与えたり、または本機が誤動作する原因になります。 ラジオやマイクロホンなど搭載した機器の近くで使用する場合、雑音が発生することがあります。距離を離してで使用ください。また、別のコンセントに電源プラグを接続することで改善する場合があります。



₽ 指示

■ファン吹出口に水が入らないように注意する。

本体内部の基板などに水が入ると、ショートや故障の原因になります。

■本体のお手入れは週1回以上行う。

本機の抗菌機能はカビや雑菌の発生・抑制を保証するものではありません。したがって、お手入れを行わずに使用し続けると、カビや雑菌が繁殖したり、汚れや水アカが付着することで加湿量の低下や、故障の原因になることがあります。

また、まれにアレルギー体質などの方が過敏に反応し、健康を害するおそれがあるので、 取扱説明書の手順にしたがい、必ずお手入れ をしてください。

■ 壁や水気を嫌うものから離して使用する。 霧がかかるとカビやシミ、変色の原因になり

ます。また、電子機器等が故障するおそれがあります。

■本体から水が漏れてきた場合はただちに電源プラグをはずし、タンクおよび水槽部の水を捨てる。

本製品は万が一本体内部に水が入った場合、本体底部の排水口から外部に排水されるよう設計されています。

誤ってファン吹出口から水が入るなどの理由で、本体底部から水が漏れてきた場合は、十分に乾燥させた上で、再度正しい手順でご使用ください。

家財などの損害が予測される場所でご使用に なる場合はトレーやシートなどを敷いてお使 いください。

製品に関する最新情報 使いかた・お手入れ・修理に関するご相談は カドーサポートサイト

https://cado.com/jp/support/

カドー



お電話での対応をご希望のお客様は

カドーサポートセンター

0120-707-212

通話料無料 受付時間 9:00 ~ 17:00 土・日・祝、弊社休業日を除く

株式会社カドー

〒108-0071 東京都港区白金台4-2-11